

厚生労働科学研究研究費補助金

医療技術評価総合研究事業

外来主要疾患診断における  
各問診項目の操作特性に関する研究

平成18年度 総括研究報告書

主任研究者 生坂 政臣

平成19（2007）年3月

## 目 次

### I. 総括研究報告

外来主要疾患診断における各問診項目の操作特性に関する研究 -----	1
生坂政臣	

(資料) 表1. めまいを生じる疾患に対する問診事項の操作特性 -----	8
---------------------------------------	---

表2. 頭痛を生じる疾患に対する問診事項の操作特性 -----	17
---------------------------------	----

II. 研究成果の刊行に関する一覧表 -----	27
--------------------------	----

## 厚生労働科学研究費補助金（医療技術評価総合研究事業）総括研究報告書

### 外来主要疾患診断における各問診項目の操作特性に関する研究

主任研究者 生坂政臣 千葉大学医学部附属病院 教授

#### 研究要旨

一般外来での高頻度疾患に対する各問診事項の操作特性を明らかにし、効率的かつ正確な病歴聴取術の確立が本研究の目的である。科学的根拠に基づいた病歴聴取術が体系化されれば、検査を最小限に抑え、費用対効果の高い診療の浸透を期待できる。さらに、待合室での患者の手入力による問診装置や、近年盛んになりつつあるコメディカルが担当する電話相談における診断向上に寄与することが期待される。本研究では、文献涉獵とエキスパートパネルにより、高頻度疾患の診断に必要な問診事項を収集し、外来患者に問診データを記入させ、各問診事項の感度と特異度と有病率から効率的な主訴別の問診項目を割り出した。

研究3年目（最終年）である本年度は、めまい、頭痛、手のしびれに関して調査を継続し、症例数を増加させて研究2年目までに明らかとなった診断に有用な項目の独立性を検証した。また、本年度は患者が問診表に記入した内容と外来医が聴取した問診内容の一一致の程度を調査した。医師の問診結果と一致しない問診票の質問項目は、文章では患者が理解しにくく、問診票の項目としては不適切であると考えられるが、今回の問診項目では、問診票と医師の問診内容とは概ね高い一致を示した。

めまいに関しては、診察前問診表において「床の中で寝返りをうった時にめまいが生じる」、「1回のめまいは数分以内である」、「ぐるぐる回る」の3つの質問が、BPPVに対する独立した陽性尤度比の高い項目であり、必要十分な問診と結論づけられた。片頭痛の診断に関しては、嘔気、光過敏、体動で増悪の3項目が独立した必要かつ十分な問診項目であることが判明した。その他の疾患に対しても、有用な問診項目が抽出されたが、BPPVと片頭痛以外は、疾患ごとの症例数が十分でなく、各問診項目の独立性の検証には至らなかった。

独立性の検証が可能であったBPPVと片頭痛は、めまい、頭痛の最も頻度の高い疾患のひとつであるため、まず症候別に3つの問診を行い、この二つの疾患か否かを判定することから始めるこことによって、きわめて効率の良いめまい、あるいは頭痛診療が可能になる。このように診断に有用な問診項目を明らかにすることにより、問診表からのコンピータ診断や、病歴聴取の効率化による費用対効果の高い診療が可能になると考えられる。

分担研究者	所属機関	職名
馬杉綾子	千葉大学医学部附属病院総合診療部	医員
金信浩	千葉大学医学部附属病院総合診療部	医員
大平善之	千葉大学医学部附属病院総合診療部	医員
三笠グラント	千葉大学医学部附属病院総合診療部	医員
西澤夏子	千葉大学医学部附属病院総合診療部	医員

#### A. 研究目的

近年、EBMの普及に伴い、各検査や身体所見の操作特性が重視されるようになった。しかし、病歴の個々の情報についての疾患に対する操作特性は十分検討されていない。医療面接による臨床推論のプロセスにおいては、可能性の低い疾患の除外には感度の高い質問により、また可能性の高い疾患の診断には特異度の高い質問により、効率的な病歴診断が可能となる。外来での主要疾患の各病歴情報の感度、特異度、尤度比などの操作特性を明らかにすることによって問診の効率を高め、結果として費用対効果の高い診療の基盤作りを目指す。

#### B. 研究方法

研究最終年である本年度は、めまい、頭痛、手のしびれに関して調査を継続し、症例数を増加させて研究2年目までに明らかとなった診断に有用な項目の独立性を、二項ロジスティック回帰分析で検証し

た。統計解析ソフトはSPSS14.0を用いた。

これに加え、本年度は患者が問診表に記入した内容と外来医が聴取した問診内容の一致の程度を調査した。医師の問診結果と一致しない問診票の質問項目は、文章では患者が理解しにくく、問診票の項目としては不適切であると考えられるからである。また、病歴のデータを用いる調査では、医師が疾患を想起しながら病歴聴取するため、患者に誘導的な問診を行う危険性が懸念される。このような理由により、患者記入の問診票と医師による病歴間のCohenのkappa係数( $\kappa$ : kappa coefficient)を測定した。 $\kappa$ 係数は、カテゴリーなどの名義尺度を用いた評価の一一致率を表す指標であり、主観が入る判定に客觀性を持たせるために用いられることの多い統計量である。

#### C. 症候別の研究結果、考察および引用文献

##### ① めまい

結果：症例数の多かった上位3疾患（BPPV、うつ病、起立性低血圧）における問診事項の操作特性を表1に示した。

BPPVでは、誘発に関する質問からは「床の中で寝返りをうった時」が陽性尤度比(以下LR<sup>+</sup>) 8.77 (95%CI, 5.89—13.06)、時間的要因に関する質問からは「1回のめまいは数分以内である」がLR<sup>+</sup> 1.74 (95%CI, 1.68—1.81)、「一日のうちで症状が変化す

る」が $LR^+$ 1.52 (95%CI, 1.38—1.67)、「突然起きましたか」は $LR^+$ 1.46 (95%CI, 1.43—1.5)、 $LR^-$ は0.25 (95%CI, 0.13—0.48)などが有用な質問項目として抽出された。性状に関する質問からは「ぐるぐる回る」が $LR^+$ 3.05 (95%CI, 2.77—3.35)、随伴症状からは「難聴」が $LR^+$ 3.29 (95%CI, 0.7—15.37)有用な問診として抽出された。これらの項目に対してロジスティック回帰分析を施行したところ、「1回のめまいは数分以内である」、「床の中で寝返りをうった時」「ぐるぐる回る」の3項目が独立した必要かつ十分な問診項目であった。

**考察：**本調査では診察医による病歴聴取の偏りを避けるため、kappa統計量を求め平均0.97と極めて高い値が確認された。kappa統計量は相関係数と同様に、-1～+1の範囲をとるが、+1は完全に一致していることを、-1は完全に不一致であることを示す。一般に0.6以上の値は実質的に一致しているとみなされ、0.8以上の値であれば満足できる一致であると見なされる。したがって、本調査で患者記入の問診と医師病歴間の信頼性において、満足できる一致率が得られたと解釈でき、問診票ばかりでなく病歴聴取の際にも適用できると考えられた。

文献的にめまい患者における原因疾患の内訳は、末梢性の蝸牛神経由来の原因が最も多く35-55%、次いで心因疾患10-25%、脳血管障害5%、脳腫瘍1%以下とされる<sup>1)</sup>。本調査では末梢性の蝸牛神経由来の原因よ

り、心因精神疾患が多い傾向であったが、これは大学病院の総合外来という特性と考えられた。

BPPVにおいては、めまいが誘発される頭位変換に対する質問群の中で、「床の中で寝返りをうった時」の陽性尤度比が最も高かった。この理由としてBPPVは起床時に発症することが多く<sup>2)</sup>、そのため寝返りでの誘因が最も強力に印象づけられるためと考えられる。また同質問における陰性尤度比も低く有用な情報として抽出された。救急外来を受診した患者を対象とした欧米の調査では、頭位変換誘発試験の感度42%、特異度94%、陽性尤度比7.6、陰性尤度比0.6である<sup>3)</sup>。これに対し本調査での「床の中で寝返りをうった時」にめまいが誘発されるという問診の $LR^+$ は8.77、 $LR^-$ は0.38であり、問診が身体診察に劣らなく有用であったことが興味深い。

BPPVのめまいにおける時間的要因の質問では「症状が一日で変化する」が有用な質問であり、前述のとおり起床時に悪く、夕方に軽快するという日内変動が特徴を裏付ける結果であった。また「1回のめまいは数分以内である」が有用であったが、一般に一分以内のくり返すめまいが特徴とされるBPPVにおいて<sup>4)</sup>具体的な尤度比が示されたのは意義あることと考えられた。随伴症状として「難聴がある」という問診が $LR^+$ 3.29と高かったが、過去の報告<sup>5)</sup>同様本調査においてもBPPVの平均年齢は59.4歳、それ以外の群で38.6歳と有意に高く、年齢が交絡

因子となったと考えられる推測された。また末梢性めまいは発症が激烈なことが多い印象であったが、「突然起きましたか」のLR<sup>+</sup>は1.46程度に留まったがLR-は0.26と低く有用であった。したがって突然発症するめまいは脳血管障害など他にも重篤な疾患の除外が必要であるが、緩徐発症または発症時期の不明なめまいでは、BPPVの有病率が極めて低くなると考えられる。

ロジスティック回帰分析による独立性の検定では、「1回のめまいは数分以内である」「床の中で寝返りをうつった時」「ぐるぐる回る」の3項目が必要かつ十分な問診項目であり、これらの三項目が陽性のときBPPVの確率が極めて高くなることが確認された。すなわち95%信頼区間の最も低い数値を取って計算しても、3つの問診のすべてがYesであれば、 $1.68 \times 5.89 \times 2.77$ で事前オッズを27.41倍高めることになり、95%信頼区間の最も高い数値を取って計算しても、3つの問診のすべてNoであれば、 $0.41 \times 0.43 \times 0.35$ で事前オッズを0.06倍の確率まで低めることになる。

その他、BPPVに次いで多くみられためまいの原因であるうつ病や、起立性低血圧については、独立性の検証を行うための症例数が確保できなかった。

**結論：**診察前問診表において「床の中で寝返りをうつった時にめまいが生じる」、「1回のめまいは数分以内である」、「ぐるぐる回る」の3つの質問がBPPVに対する独立

した陽性尤度比の高い項目であり、必要十分な問診と結論づけられた。

#### 引用文献

- 1) Hoffman RM; Einstadter D; Kroenke K. Evaluating dizziness. Am J Med 1999; 107:468-78.
- 2) Fisher CM. Vertigo in cerebrovascular disease. Arch Otolaryngol 1967;85:529-34.
- 3) Herr RD, Zun L, Mathews JJ. A directed approach to the dizzy patient. Ann Emerg Med 1989;18:664-72.
- 4) Furman JM, Cass SP. Benign paroxysmal positional vertigo. N Engl J Med 1999;18:1590-6.
- 5) Froehling DA, Silverstein MD, Mohr DN. Benign positional vertigo: incidence and prognosis in a population-based study in Olmsted County, Minnesota. Mayo Clin Proc 1991;66:596-601.

#### ②頭痛

**結果：**問診項目の患者医師間での一致率は、「突然発症」の項目で $\kappa=0.46$ と一致率が低かったが、その他の項目ではほぼ高い一致率( $0.74 < \kappa < 1.0$ )を示した。

「嘔気」、「光過敏」、「日常生活への影響」、「頭痛で寝込む」という質問を行ったところ、それぞれの陽性尤度比(以下LR<sup>+</sup>)は、 $2.66(95\%CI, 2.43 - 2.91)$ 、 $4.76(95\%CI,$

I, 3.99–5.69)、1.44(95%CI, 1.40–1.49)、2.32(95%CI, 2.18–2.47)、陰性尤度比(以下LR<sup>-</sup>)は0.43(95%CI, 0.37–0.50)、0.45(95%CI, 0.40–0.50)、0.41(95%CI, 0.29–0.59)、0.37(95%CI, 0.30–0.46)であった。上記3質問に加えて、「体動での増悪」もLR<sup>+</sup> 2.77(95%CI, 2.52–3.04)、LR<sup>-</sup> 0.43(95%CI, 0.37–0.50)であった(表2)。これらの項目に対してロジスティック回帰分析を施行したところ、嘔気、光過敏、体動で増悪の3項目が独立した問診項目であった。

考察：問診項目の患者医師間での一致率は、「突然発症」の項目で $\kappa$  0.46と低かった。「突然」の解釈は個人差が大きい。患者は、それまでなかった頭痛が、ある日を境に始まったことを“突然”と解釈する傾向が多かった。一方、医師側が疾患を想起するために必要とする“突然”的解釈は、“瞬時に発症した頭痛”である。このため、バットで殴られたような、というふうに頭痛の性状を詳しく聞く、あるいは何時何分に発症したかを尋ねるような工夫が必要と考えられた。

一般に頭痛の原因として最も多い疾患は緊張型頭痛であるが、治療を求めて医療機関を受診する頭痛では片頭痛が最多といわれる<sup>1)</sup>。本研究では、片頭痛患者は28名と緊張型頭痛に次いで多くみられた。Liptonら<sup>2)</sup>は片頭痛のスクリーニングとして、「nausea」、「photophobia」、「disabled」の3つの問診項目をあげている。この報告を

踏まえ、今回の研究では、「嘔気」、「光過敏」、「日常生活への影響」、「頭痛で寝込む」という質問を行ったところ、それぞれの陽性尤度比(以下LR<sup>+</sup>)は、2.66(95%CI, 2.43–2.91)、4.76(95%CI, 3.99–5.69)、1.44(95%CI, 1.40–1.49)、2.32(95%CI, 2.18–2.47)、陰性尤度比(以下LR<sup>-</sup>)は0.43(95%CI, 0.37–0.50)、0.45(95%CI, 0.40–0.50)、0.41(95%CI, 0.29–0.59)、0.37(95%CI, 0.30–0.46)であり、従来の報告と同様に片頭痛の診断に有用な問診項目と考えられた。ただし、「日常生活に影響を及ぼすか」よりも「頭痛で寝込むか」の質問の方が、さらに鑑別能の高い質問であることが判明した。上記3質問に加えて、「体動での増悪」もLR<sup>+</sup> 2.77(95%CI, 2.52–3.04)、LR<sup>-</sup> 0.43(95%CI, 0.37–0.50)であり、片頭痛の診断に有用であると考えられた。これらの項目に対してロジスティック回帰分析を施行したところ、嘔気、光過敏、体動で増悪の3項目が独立した必要かつ十分な問診項目であった。すなわち95%信頼区間の最も低い数値を取って計算しても、3つの問診のすべてがYesであれば、2.43 × 3.99 × 2.52で事前オッズを24.43倍高めることになり、95%信頼区間の最も高い数値を取って計算しても、3つの問診のすべてNoであれば、0.50 × 0.50 × 0.50で事前オッズを0.125倍の確率まで低めることになる。

群発頭痛、うつ病、後頭神経痛、副鼻腔炎など、その他の頭痛を生じる高頻度疾患の診断については症例数が十分でなく、独

立性の検定は行えなかった。

結論：片頭痛の診断に関しては、嘔気光過敏、体動で増悪の3項目が独立した必要かつ十分な問診項目であることが判明した。

文献：

- 1) Bigal ME, Bordini CA, Speciali JG; Etiology and distribution of headaches in two Brazilian primary care units. Headache 2000;40:241-7.
- 2) Lipton RB, Dodick D, Sadovsky R, Kolodner K, Endicott J, Hettiarachchi J, Harrison W. A self-administered screener for migraine in primary care: The ID Migraine validation study. Neurology 2003;61:375-82.

### ③上肢しびれ

結果：問診項目の患者医師間での一致率( $\kappa$ 値)は、 $0.6 \leq \kappa < 1.0$ と高い一致率を示したことより、患者向け問診内容の信頼性は高いと判断された。

考察および結論：全般的に高い一致率を示したが、「しびれの範囲が手指を含む」という問診では、 $\kappa$ 値が0.6と今回の調査内では最も低値を示した。患者自身がしびれの範囲をはっきりと認識できていない場合があり、問診表での質問の限界と考えられた。故に、この質問の際には、医師は上記に留意し質問する必要がある。また、患者医師

間での回答の相違は、心因性疾患に約2倍多い傾向を認めた。心因性ではしびれの範囲が器質疾患のように神経支配に沿ったはつきりしたものではないため、しびれの範囲や症状があいまいとなり、問診表的回答もあいまいになるためと推察された。

しびれを生じる各疾患毎の症例数が十分でなく、各問診項目の独立性を証明するには至らなかつた。

### D. 結論

当部で考案した問診表と医師の問診内容とは概ね高い一致率を示したが、一部の問診内容は、紙面での的確に伝えがたく、医師の確認が必要と考えられた。

診察前問診表において「床の中で寝返りをうった時にめまいが生じる」、「1回のめまいは数分以内である」、「ぐるぐる回る」の3つの質問がBPPVに対する独立した陽性尤度比の高い項目であり、必要十分な問診と結論づけられた。片頭痛の診断に関しては、嘔気、光過敏、体動で増悪の3項目が独立した必要かつ十分な問診項目であることが判明した。この二つの疾患は、めまい、頭痛の最も頻度の高い疾患のひとつであるため、まずこれら3つの問診を行うことによって、この二つの疾患か否かを判定すれば、効率の良い診療が可能になるものと考えられる。

その他の疾患の診断に関して、統計学的に有意な問診項目が抽出されたが、各疾患

毎の症例数が十分でなく、今回の研究では各問診項目の独立性を証明するには至らなかつた。

金信浩、生坂政臣、馬杉綾子、三笠グラン  
ト、西澤夏子、大平善之、計良和範：めまい診療における問診の操作特性、第21回日本家庭医療学会、名古屋 2006.

#### E. 健康危険情報

特記事項無し。

西澤夏子、生坂政臣、馬杉綾子、金信浩、  
三笠グラント、大平善之、計良和範、上司  
しびれの診療における問診の操作特性、第  
21回日本家庭医療学会、名古屋 2006.

#### F. 研究発表

##### 1. 論文発表

Ayako Basugi, Masatomi Ikusaka, Grant Mikasa, Shinho Kim. Usefulness of three simple questions to detect red flag headaches in outpatient settings. Japanese Journal of headache 2006;33, 30~3.

野田和敬、金信浩、馬杉綾子、大平善之、  
西澤夏子、三笠グラント、西澤宗子、高橋  
知子、高田俊彦、橋本すみれ、生坂政臣、  
めまい診断に有効な問診項目の検討、第1  
5回総合診療医学会、金沢 2007.

Shin Ho Kim, Masatomi Ikusaka, Grant Mikasa, Ayako Basugi, Kiyota Ayano. The usefulness of the number of complaints in a questionnaire for diagnosing psychiatric disorders. Jpn J Prim Care (submitted)

##### H. 知的財産権の出願・登録状況

###### 1. 特許取得

なし。

###### 2. 実用新案登録

なし。

##### 2. 学会発表

馬杉綾子、生坂政臣、金信浩、三笠グラン  
ト、西澤夏子、大平善之、計良和範：頭痛  
診療における問診の操作特性、第21回日本  
家庭医療学会、名古屋 2006.

表1. めまいを生じる疾患に対する問診項目の操作特性

主症例	症例数		性別	突然起こりましたか？	再発	1日のうちに症状が変化する	1回のめまいの持続時間は数分以内である
BPPV	31	感度		0.9	0.71	0.58	0.87
		95CI		0.8–1.01	0.55–0.87	0.41–0.75	0.75–0.99
		特異度		0.38	0.32	0.62	0.5
		95CI		0.27–0.5	0.21–0.43	0.5–0.73	0.38–0.62
		陽性尤度比		1.46	1.05	1.52	1.74
		95CI		1.43–1.5	1.01–1.09	1.38–1.67	1.68–1.81
		陰性尤度比		0.25	0.9	0.68	0.26
		95CI		0.13–0.48	0.72–1.11	0.61–0.75	0.16–0.41
うつ	16	感度		0.29	0.79	0.5	0.43
		95CI		0.06–0.52	0.58–1	0.26–0.76	0.19–0.69
		特異度		0.22	0.33	0.56	0.37
		95CI		0.13–0.31	0.23–0.43	0.46–0.67	0.26–0.47
		陽性尤度比		0.37	1.17	1.15	0.68
		95CI		0.26–0.53	1.12–1.23	0.97–1.36	0.55–0.82
		陰性尤度比		3.2	0.65	0.89	1.57
		95CI		2.79–3.66	0.37–1.14	0.76–1.04	1.36–1.81
起立性低血圧	8	感度		0.75	0.75	0.13	0.36
		95CI		0.37–1.13	0.37–1.13	0–0.41	0.05–0.80
		特異度		0.3	0.32	0.53	0.35
		95CI		0.2–0.39	0.22–0.41	0.43–0.63	0.26–0.45
		陽性尤度比		1.07	1.1	0.26	0.58
		95CI		0.97–1.17	1–1.21	0.05–1.51	0.38–0.88
		陰性尤度比		0.84	0.78	1.66	1.77
		95CI		0.2–3.5	0.19–3.27	1.53–1.8	1.19–2.66

表1. めまいを生じる疾患に対する問診項目の操作特性

これまでに同様のめまいを経験した	床の中で寝返りをうった時	床から立ち上がりをうった時	歩いている時	振り向いた時	下を向いた時	上を向いた時	排便・排尿時
0.48	0.65	0.65	0.26	0.42	0.39	0.42	0.03
0.31—0.66	0.48—0.81	0.48—0.81	0.1—0.41	0.25—0.59	0.22—0.56	0.25—0.59	0.03—0.09
0.53	0.93	0.69	0.49	0.81	0.74	0.82	0.97
0.41—0.65	0.86—0.99	0.58—0.8	0.37—0.6	0.72—0.9	0.63—0.84	0.73—0.91	0.93—1.01
1.03	8.77	2.09	0.5	2.19	1.46	2.38	1.1
0.93—1.14	5.89—13.06	1.89—2.31	0.41—0.62	1.78—2.7	1.22—1.75	1.9—2.97	0.06—18.92
0.97	0.38	0.51	1.53	0.72	0.83	0.71	1
0.9—1.06	0.34—0.43	0.45—0.58	1.45—1.61	0.68—0.76	0.79—0.88	0.67—0.74	0.99—1
0.43	0.14	0.29	0.43	0.36	0.36	0.29	0
0.19—0.69	0—0.33	0.06—0.52	0.19—0.69	0.12—0.61	0.12—0.61	0.06—0.52	0
0.52	0.73	0.56	0.56	0.75	0.71	0.75	0.96
0.41—0.62	0.63—0.82	0.46—0.67	0.46—0.67	0.66—0.84	0.61—0.8	0.66—0.84	0.93—1
0.89	0.53	0.66	0.98	1.45	1.21	1.16	0
0.72—1.1	0.21—1.3	0.45—0.96	0.79—1.22	1.05—2	0.89—1.65	0.76—1.76	N/A
1.1	1.18	1.26	1.01	0.85	0.91	0.95	1.04
0.97—1.25	1.14—1.21	1.17—1.36	0.89—1.14	0.78—0.93	0.83—0.99	0.89—1.01	1.04
0.5	0	0.63	0.38	0	0	0	0.13
0.06—0.94	0	0.2—1.05	0—0.8	0	0	0	0—0.41
0.53	0.73	0.6	0.56	0.71	0.67	0.73	0.98
0.43—0.63	0.64—0.82	0.51—0.7	0.46—0.66	0.62—0.81	0.58—0.77	0.64—0.82	0.95—1.01
1.06	0	1.58	0.85	0	0	0	5.69
0.81—1.38	N/A	1.32—1.89	0.55—1.32	N/A	N/A	N/A	0.39—82.41
0.95	1.38	0.62	1.12	1.4	1.49	1.38	0.89
0.35—2.57	1.37—1.39	N/A	0.76—1.64	1.39—1.41	1.48—1.51	1.37—1.39	0.84—0.95

表1. めまいを生じる疾患に対する問診項目の操作特性

じっとしている時	鼻をかむ・咳などいきんだ時	めまいで意識を失った	耳鳴り	難聴	耳のつまたを感じ	耳の痛み	耳だれ（出血も含む）
0.32	0	0	0.06	0.1	0.1	0.03	0
0.16–0.49	0	0	0–0.15	0–0.2	0–0.2	0–0.09	0
0.74	1	0.94	0.85	0.97	0.84	0.97	0.99
0.63–0.84	1	0.89–1	0.77–0.94	0.93–1.01	0.75–0.93	0.93–1.01	0.96–1.01
1.22	N/A	0	0.44	3.29	0.6	1.1	0
0.99–1.51	N/A	N/A	0.15–1.3	0.7–15.37	0.29–1.25	0.06–18.92	N/A
0.92	1	1.06	1.1	0.93	1.08	1	1.01
0.88–0.96	1	1.06	1.09–1.11	0.92–0.94	1.06–1.09	0.99–1	1.01–1.02
0.43	0	0	0.21	0	0.14	0.14	0
0.19–0.69	0	0	0.01–0.43	0	0–0.33	0–0.33	0
0.74	1	0.95	0.89	0.94	0.86	0.99	0.99
0.65–0.83	1	0.91–1	0.83–0.96	0.89–0.99	0.78–0.93	0.97–1.01	0.97–1.01
1.66	N/A	0	2.02	0	1.01	12.14	0
1.29–2.13	N/A	N/A	1–4.11	N/A	0.38–2.7	0.76–195.13	N/A
0.77	1	1.05	0.88	1.06	1	0.87	1.01
0.69–0.86	1	1.05	0.84–0.92	1.06	0.97–1.03	0.85–0.89	1.01
0.13	0	0.25	0	0	0	0	0
0–0.41	0	0–0.63	0	0	0	0	0
0.7	1	0.98	0.87	0.95	0.85	0.97	0.99
0.61–0.8	1	0.95–1.01	0.8–0.94	0.9–0.99	0.77–0.92	0.93–1	0.97–1.01
0.42	N/A	11.38	0	0	0	0	0
0.07–2.46	N/A	2.09–61.86	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
1.24	1	0.77	1.15	1.06	1.18	1.03	1.01
1.16–1.33	1	0.65–0.9	1.15–1.16	1.06	1.18–1.19	1.03	1.01

表1. めまいを生じる疾患に対する問診項目の操作特性

胸部不快感または胸痛	動悸	息苦しさ	嘔気・嘔吐	発汗	発熱	歩行時のふらつき
0.06	0.06	0.03	0.52	0.06	0	0.45
0-0.15	0-0.15	0-0.09	0.34-0.69	0-0.15	0	0.28-0.63
0.85	0.78	0.75	0.65	0.85	0.96	0.54
0.77-0.94	0.68-0.88	0.65-0.85	0.53-0.76	0.77-0.94	0.91-1	0.43-0.66
0.44	0.29	0.13	1.46	0.44	0	0.99
0.15-1.3	0.11-0.81	0.02-0.94	1.31-1.64	0.15-1.3	N/A	0.89-1.11
1.1	1.2	1.29	0.75	1.1	1.05	1.01
1.09-1.11	1.19-1.22	1.28-1.31	0.69-0.81	1.09-1.11	1.04-1.05	0.93-1.09
0.07	0.07	0.14	0.36	0.07	0	0.14
0-0.21	0-0.21	0-0.33	0.12-0.61	0-0.21	0	0-0.33
0.87	0.81	0.81	0.59	0.87	0.96	0.49
0.8-0.94	0.73-0.89	0.73-0.89	0.48-0.69	0.8-0.94	0.93-1	0.39-0.6
0.55	0.38	0.76	0.87	0.55	0	0.28
0.08-3.98	0.06-2.59	0.3-1.94	0.65-1.15	0.08-3.98	N/A	0.12-0.67
1.07	1.14	1.06	1.09	1.07	1.04	1.73
1.05-1.08	1.13-1.16	1.03-1.09	0.99-1.2	1.05-1.08	1.04	1.66-1.82
0	0	0.13	0.38	0.13	0	0.38
0	0	0-0.41	0-0.8	0-0.41	0	0-0.8
0.87	0.81	0.81	0.59	0.88	0.97	0.54
0.8-0.94	0.73-0.89	0.73-0.89	0.49-0.69	0.81-0.95	0.93-1	0.44-0.64
0	0	0.67	0.92	1.03	0	0.81
N/A	N/A	0.11-4.08	0.59-1.43	0.16-6.72	N/A	0.53-1.25
1.15	1.23	1.08	1.05	1	1.03	1.16
1.15-1.16	1.22-1.24	1.01-1.15	0.72-1.54	0.93-1.06	1.03	0.79-1.71

表1. めまいを生じる疾患に対する問診項目の操作特性

頭痛	しびれ	麻痺または手足の感覚異常	顔面の感覚異常	ものが二重に見える	呂律がまわらない	ぐるぐる回る(回転性)
0.1	0.03	0	0.03	0	0.03	0.81
0~0.2	0~0.09	0	0~0.09	0	0~0.09	0.67~0.95
0.69	0.88	0.9	0.99	0.94	0.99	0.74
0.58~0.8	0.81~0.96	0.82~0.97	0.96~1.01	0.89~1	0.96~1.01	0.63~0.84
0.31	0.27	0	2.19	0	2.19	3.05
0.16~0.6	0.33~2.27	N/A	0.05~100.83	N/A	0.05~100.83	2.77~3.35
1.31	1.1	1.11	0.98	1.06	0.98	0.26
1.28~1.33	1.09~1.1	1.11~1.12	0.98	1.06	0.98	0.2~0.35
0.57	0.21	0.29	0	0	0	0.36
0.33~0.83	0.01~0.43	0.06~0.52	0	0	0	0.12~0.61
0.81	0.93	0.96	0.98	0.95	0.98	0.55
0.73~0.89	0.87~0.98	0.93~1	0.94~1.01	0.91~1	0.94~1.01	0.45~0.66
3.04	3.04	8.1	0	0	0	0.8
2.47~3.72	1.34~6.87	3.04~21.58	N/A	N/A	N/A	0.6~1.06
0.53	0.85	0.74	1.02	1.05	1.02	1.16
0.44~0.64	0.81~0.88	0.7~0.78	1.02	1.05	1.02	1.06~1.28
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
0.74	0.9	0.92	0.98	0.96	0.98	0.53
0.65~0.83	0.84~0.96	0.87~0.98	0.95~1.01	0.91~1	0.95~1.01	0.43~0.63
0	0	0	0	0	0	0
N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
1.36	1.11	1.08	1.02	1.05	1.02	1.9
1.35~1.37	1.11	1.08~1.09	1.02	1.04~1.05	1.02	1.86~1.93

表1. めまいを生じる疾患に対する問診項目の操作特性

ふわふわした 感じ	目の前が真っ 暗になる	血の気がひく ような感じ	頭部CTまたはMRI 検査を受けたこと が1ますか？	高血圧の既往 は1ますか？	糖尿病の既往は 1ますか？	頭部外傷の既 往は1ますか？
0.23	0	0.19	0.52	0.19	0.06	0.13
0.08—0.37	0	0.05—0.33	0.34—0.69	0.05—0.33	0—0.15	0.01—0.25
0.38	0.88	0.78	0.51	0.85	0.99	0.88
0.27—0.5	0.81—0.96	0.68—0.88	0.4—0.63	0.77—0.94	0.96—1.01	0.81—0.96
0.37	0	0.88	1.06	1.32	4.39	1.1
0.29—0.46	N/A	0.61—1.26	0.97—1.16	0.86—2.02	0.25—75.69	0.58—2.09
2.02	1.13	1.03	0.94	0.95	0.95	0.99
1.9—2.16	1.13—1.14	1.01—1.06	0.86—1.03	0.93—0.96	0.94—0.95	0.97—1
0.79	0	0.14	0.5	0.07	0	0.07
0.58—1	0	0—0.33	0.26—0.76	0—0.21	0	0—0.21
0.55	0.91	0.78	0.51	0.82	0.96	0.87
0.45—0.66	0.84—0.97	0.69—0.87	0.4—0.61	0.74—0.9	0.93—1	0.8—0.94
1.76	0	0.64	1.01	0.4	0	0.55
1.64—1.88	N/A	0.25—1.6	0.86—1.19	0.06—2.78	N/A	0.08—3.98
0.39	1.1	1.1	0.99	1.13	1.04	1.07
0.23—0.66	1.1—1.11	1.07—1.14	0.84—1.16	1.11—1.15	1.04	1.05—1.08
0.5	0.25	0.75	0.38	0.25	0	0.13
0.06—0.94	0—0.63	0.37—1.13	0—0.8	0—0.63	0	0—0.41
0.51	0.93	0.84	0.49	0.85	0.97	0.88
0.4—0.61	0.88—0.98	0.76—0.91	0.39—0.6	0.77—0.92	0.93—1	0.81—0.95
1.01	3.79	4.55	0.74	1.63	0	1.03
0.77—1.32	1.34—10.73	3.76—5.51	0.48—1.14	0.69—3.82	N/A	0.16—6.72
0.99	0.8	0.3	1.26	0.89	1.03	1
0.36—2.69	0.68—0.95	0.07—1.3	0.86—1.86	0.75—1.05	1.03	0.93—1.06

表1. めまいを生じる疾患に対する問診項目の操作特性

二親等以内の血縁者にクモ膜下出血の人がいますか	家族に頭痛持ちの人がいますか？	最近生活環境が変わりましたか？	最近気分が落ち込んでいますか？	気晴らしは1しますか？	睡眠障害は1ますか？	寝付きが悪い	夜中に目が覚める
0	0.1	0.1	0.19	0.61	0.35	0.23	0.23
0	0-0.2	0-0.2	0.05-0.33	0.44-0.78	0.19-0.52	0.08-0.37	0.08-0.37
0.97	0.9	0.69	0.49	0.46	0.53	0.68	0.71
0.93-1.01	0.82-0.97	0.58-0.8	0.37-0.6	0.34-0.57	0.41-0.65	0.57-0.79	0.6-0.81
0	0.94	0.31	0.38	1.13	0.75	0.7	0.77
N/A	0.41-2.18	0.16-0.6	0.28-0.5	1.06-1.2	0.65-0.87	0.53-0.92	0.58-1.02
1.03	1.01	1.31	1.66	0.85	1.22	1.14	1.1
1.03	1-1.02	1.28-1.33	1.59-1.74	0.74-0.97	1.15-1.29	1.11-1.18	1.06-1.13
0	0	0.36	1	0.36	0.64	0.36	0.36
0	0	0.12-0.61	1	0.12-0.61	0.41-0.89	0.12-0.61	0.12-0.61
0.98	0.88	0.78	0.68	0.4	0.6	0.72	0.74
0.94-1.01	0.81-0.95	0.69-0.87	0.58-0.78	0.3-0.5	0.5-0.7	0.62-0.81	0.65-0.83
0	0	1.6	3.15	0.6	1.61	1.26	1.38
N/A	N/A	1.15-2.23	3-3.31	0.46-0.78	1.44-1.8	0.93-1.73	1-1.9
1.02	1.13	0.83	0	1.61	0.6	0.9	0.87
1.02	1.13-1.14	0.76-0.9	N/A	1.44-1.8	0.46-0.78	0.82-0.98	0.8-0.95
0.13	0	0.25	0.25	0.38	0.13	0.13	0.13
0-0.41	0	0-0.63	0-0.63	0-0.8	0-0.41	0-0.41	0-0.41
0.99	0.89	0.76	0.57	0.42	0.54	0.69	0.71
0.97-1.01	0.83-0.95	0.67-0.84	0.47-0.67	0.32-0.52	0.44-0.64	0.6-0.79	0.62-0.81
11.38	0	1.03	0.58	0.64	0.27	0.41	0.44
0.29-439.17	N/A	0.46-2.31	0.27-1.25	0.42-0.98	0.05-1.54	0.07-2.37	0.07-2.57
0.88	1.12	0.99	1.31	1.5	1.63	1.26	1.23
0.83-0.94	1.12-1.13	0.83-1.17	1.1-1.57	1.01-2.22	1.5-1.76	1.18-1.36	1.14-1.31

表1. めまいを生じる疾患に対する問診項目の操作特性

朝早く目が覚める	タバコは吸いますか？	一日に何本吸いますか？	お酒をのみますか？	飲酒量を減らそうと思ったことが1ありますか？	酒を控えた方がいいと注意されたことが1ありますか？	飲酒について後悔したり罪悪感を感じたことが1ありますか？
0.1	0.23	N/A	0.19	0.03	0	0
0-0.2	0.08-0.37	N/A	0.05-0.33	0-0.09	0	0
0.87	0.71	N/A	0.6	0.91	0.94	0.94
0.79-0.95	0.6-0.81	N/A	0.49-0.72	0.84-0.98	0.89-1	0.89-1
0.73	0.77	N/A	0.49	0.37	0	0
0.34-1.59	0.58-1.02	N/A	0.36-0.66	0.04-3.28	N/A	N/A
1.04	1.1	N/A	1.34	1.06	1.06	1.06
1.03-1.05	1.06-1.13	N/A	1.29-1.38	1.06-1.07	1.06	1.06
0.21	0.29	N/A	0.5	0.14	0	0.14
0.01-0.43	0.06-0.52	N/A	0.26-0.76	0-0.33	0	0-0.33
0.89	0.73	N/A	0.69	0.94	0.95	0.98
0.83-0.96	0.63-0.82	N/A	0.6-0.79	0.89-0.99	0.91-1	0.94-1.01
2.02	1.06	N/A	1.63	2.43	0	6.07
1-4.11	0.7-1.59	N/A	1.35-1.98	0.72-8.14	N/A	1.01-36.62
0.88	0.98	N/A	0.72	0.91	1.05	0.88
0.84-0.92	0.92-1.04	N/A	0.62-0.84	0.89-0.93	1.05	0.86-0.9
0	0.38	N/A	0.25	0	0.13	0
0	0-0.8	N/A	0-0.63	0	0-0.41	0
0.87	0.74	N/A	0.66	0.92	0.97	0.96
0.8-0.94	0.65-0.83	N/A	0.56-0.76	0.87-0.98	0.93-1	0.91-1
0	1.42	N/A	0.73	0	3.79	0
N/A	0.89-2.27	N/A	0.34-1.6	N/A	0.36-39.63	N/A
1.15	0.85	N/A	1.14	1.08	0.9	1.05
1.15-1.16	0.58-1.23	N/A	0.96-1.35	1.08-1.09	0.85-0.96	1.04-1.05

表1. めまいを生じる疾患に対する問診項目の操作特性

朝から飲酒するこ とが1ですか？	ビール	日本酒	焼酎	ワイン	この問診は長すぎ ましたか？
0	0.03	0.03	0	0.03	0.16
0	0—0.09	0—0.09	0	0—0.09	0.03—0.29
0.99	0.9	0.97	0.97	0.97	0.88
0.96—1.01	0.82—0.97	0.93—1.01	0.93—1.01	0.93—1.01	0.81—0.96
0	0.31	1.1	0	1.1	1.37
N/A	0.04—2.68	0.06—18.92	N/A	0.06—18.92	0.79—2.36
1.01	1.08	1	1.03	1	0.95
1.01—1.02	1.07—1.08	0.99—1	1.03	0.99—1	0.94—0.97
0	0.14	0	0.07	0	0.07
0	0—0.33	0	0—0.21	0	0—0.21
0.99	0.93	0.96	0.99	0.96	0.86
0.97—1.01	0.87—0.98	0.93—1	0.97—1.01	0.93—1	0.78—0.93
0	2.02	0	6.07	0	0.51
N/A	6.35	N/A	0.14—259.96	N/A	0.07—3.59
1.01	0.92	1.04	0.94	1.04	1.08
1.01	0.9—0.95	1.04	0.93—0.95	1.04	1.07—1.1
0	0	0	0	0	0.13
0	0	0	0	0	0—0.41
0.99	0.91	0.97	0.98	0.97	0.87
0.97—1.01	0.85—0.97	0.93—1	0.95—1.01	0.93—1	0.8—0.94
0	0	0	0	0	0.95
N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	0.15—6.07
1.01	1.1	1.03	1.02	1.03	1.01
1.01	1.09—1.1	1.03	1.02	1.03	0.95—1.07

表4. 頭痛を生じる疾患に対する問診事項の操作特性

主診断	症例数		性別	突然起こりましたか？	悪化していませんか？	今までに似たような頭痛を経験したことありますか？	鼻水やのどの痛みなどの感冒症状はありますか？	かぜ薬や総合感冒薬を服用されましたか？
緊張型頭痛	33	感度	0.42	0.15	0.33	0.52	0.06	0
	95%CI		0.26-0.59	0.03-0.27	0.17-0.49	0.34-0.69	0-0.14	0
		特異度	0.63	0.69	0.69	0.46	0.8	0.82
	95%CI		0.53-0.73	0.60-0.78	0.60-0.78	0.36-0.56	0.73-0.88	0.75-0.90
		陽性尤度比	1.14	0.49	1.08	0.96	0.31	0
	95%CI		1.02-1.28	0.34-0.71	0.91-1.27	0.89-1.03	0.11-0.84	N/A
		陰性尤度比	0.92	1.23	0.97	1.05	1.17	1.21
	95%CI		0.87-0.97	1.20-1.25	0.93-1.00	0.96-1.14	1.16-1.18	1.21-1.22
片頭痛	28	感度	0.32	0.21	0.21	0.79	0.11	0
	95%CI		0.15-0.49	0.06-0.37	0.06-0.37	0.63-0.94	0-0.22	0
		特異度	0.6	0.72	0.66	0.54	0.82	0.83
	95%CI		0.50-0.69	0.63-0.80	0.56-0.75	0.44-0.64	0.75-0.90	0.76-0.91
		陽性尤度比	0.8	0.75	0.62	1.71	0.61	0
	95%CI		0.67-0.95	0.56-1.02	0.47-0.84	1.64-1.78	0.31-1.19	N/A
		陰性尤度比	1.13	1.1	1.2	0.4	1.08	1.2
	95%CI		1.08-1.19	1.07-1.13	1.16-1.23	0.30-0.52	1.07-1.10	1.20-1.20
うつ病	17	感度	0.41	0.24	0.35	0.29	0.12	0.12
	95%CI		0.18-0.65	0.03-0.44	0.13-0.58	0.08-0.51	0-0.27	0-0.27
		特異度	0.62	0.73	0.69	0.43	0.83	0.87
	95%CI		0.53-0.71	0.64-0.81	0.61-0.78	0.34-0.53	0.76-0.90	0.80-0.93
		陽性尤度比	1.08	0.86	1.14	0.52	0.7	0.89
	95%CI		0.89-1.31	0.56-1.31	0.89-1.46	0.39-0.69	0.27-1.81	0.33-2.36
		陰性尤度比	0.95	1.05	0.94	1.63	1.06	1.02
	95%CI		0.87-1.04	1.01-1.10	0.87-1.01	1.52-1.75	1.04-1.08	1.00-1.04
後頭神経痛	15	感度	0.4	0.53	0.4	0.6	0.2	0.27
	95%CI		0.15-0.65	0.28-0.79	0.15-0.65	0.35-0.85	0-0.40	0.04-0.49
		特異度	0.62	0.77	0.7	0.48	0.84	0.89
	95%CI		0.53-0.71	0.69-0.84	0.61-0.78	0.39-0.57	0.78-0.91	0.83-0.94
		陽性尤度比	1.05	2.27	1.31	1.15	1.28	2.36
	95%CI		0.84-1.31	1.92-2.69	1.04-1.66	1.04-1.27	0.69-2.36	1.44-3.86
		陰性尤度比	0.97	0.61	0.86	0.84	0.95	0.83
	95%CI		0.88-1.07	0.52-0.71	0.78-0.95	0.67-1.04	0.92-0.98	0.79-0.87
群発頭痛	5	感度	1	0.6	0.4	0.6	0.2	0.2
	95%CI		1.00-1.00	0.17-1.03	0-0.83	0.17-1.03	0-0.55	0-0.55
		特異度	0.64	0.74	0.69	0.47	0.84	0.87
	95%CI		0.56-0.72	0.67-0.82	0.61-0.77	0.38-0.56	0.78-0.90	0.81-0.93
		陽性尤度比	2.78	2.34	1.28	1.14	1.25	1.56
	95%CI		2.70-2.86	1.72-3.19	0.69-2.39	0.86-1.50	0.24-6.51	0.29-8.34
		陰性尤度比	0	0.54	0.87	0.85	0.95	0.92
	95%CI		N/A	0.30-0.97	0.67-1.14	0.46-1.55	0.86-1.05	0.83-1.01
副鼻腔炎	5	感度	0.4	0.2	0	0.6	0.8	0.6
	95%CI		0-0.83	0-0.55	0	0.17-1.03	0.45-1.15	0.17-1.03
		特異度	0.62	0.73	0.67	0.47	0.86	0.89
	95%CI		0.53-0.70	0-0.55	0	0.38-0.56	0.80-0.92	0.83-0.94
		陽性尤度比	1.04	0.74	0	1.14	5.88	5.36
	95%CI		0.56-1.92	0.15-3.68	N/A	0.86-1.50	4.83-7.17	3.64-7.88
		陰性尤度比	0.97	1.1	1.49	0.85	0.23	0.45
	95%CI		0.74-1.28	0.99-1.22	1.48-1.50	0.46-1.55	0.05-1.11	0.25-0.81

表4. 頭痛を生じる疾患に対する問診事項の操作特性

頭痛はあなたの日常生活に影響を及ぼしますか？	頭痛で寝込んでしまうことがありますか？	痛みがひどくじっとしていらっしゃないことがありますか？	吐き気や嘔吐	肩こり	目の疲れ	顔の痛み	音が気になる
0.36	0.18	0.09	0.24	0.58	0.58	0.09	0.03
0.2-0.53	0.05-0.31	0-0.19	0.10-0.39	0.41-0.74	0.41-0.74	0-0.19	0-0.09
0.29	0.51	0.73	0.62	0.46	0.49	0.92	0.73
0.20-0.38	0.41-0.60	0.64-0.82	0.52-0.72	0.36-0.56	0.40-0.59	0.86-0.97	0.64-0.82
0.51	0.37	0.34	0.64	1.07	1.14	1.1	0.11
0.46-0.57	0.28-0.49	0.18-0.65	0.51-0.79	1.01-1.14	1.07-1.21	0.49-2.50	0.02-0.80
2.2	1.62	1.24	1.22	0.91	0.86	0.99	1.32
2.03-2.40	1.57-1.67	1.23-1.26	1.19-1.26	0.82-1.01	0.77-0.95	0.98-1.00	1.31-1.34
0.82	0.75	0.29	0.68	0.57	0.68	0.07	0.5
0.68-0.96	0.59-0.91	0.12-0.45	0.51-0.85	0.39-0.75	0.51-0.85	0-0.17	0.31-0.69
0.43	0.68	0.79	0.75	0.46	0.52	0.91	0.87
0.34-0.53	0.59-0.77	0.72-0.87	0.66-0.83	0.36-0.56	0.42-0.62	0.86-0.97	0.81-0.94
1.44	2.32	1.39	2.66	1.06	1.41	0.81	3.92
1.40-1.49	2.18-2.47	1.08-1.78	2.43-2.91	0.99-1.14	1.34-1.49	0.27-2.45	3.21-4.80
0.41	0.37	0.9	0.43	0.93	0.62	1.02	0.57
0.29-0.59	0.30-0.46	0.87-0.93	0.37-0.50	0.83-1.04	0.52-0.73	1.01-1.03	0.53-0.62
0.59	0.41	0.24	0.29	0.71	0.59	0.06	0.12
0.35-0.82	0.18-0.65	0.03-0.44	0.08-0.51	0.49-0.92	0.35-0.82	0-0.17	0-0.27
0.37	0.58	0.78	0.65	0.48	0.49	0.91	0.78
0.28-0.46	0.49-0.67	0.70-0.86	0.56-0.73	0.39-0.57	0.39-0.58	0.86-0.96	0.70-0.86
0.94	0.99	1.06	0.83	1.35	1.15	0.66	0.53
0.85-1.03	0.82-1.20	0.69-1.64	0.61-1.13	1.27-1.44	1.04-1.26	0.09-5.03	0.21-1.34
1.11	1.01	0.98	1.09	0.62	0.85	1.03	1.13
0.91-1.35	0.92-1.11	0.94-1.02	1.03-1.16	0.46-0.83	0.70-1.02	1.02-1.04	1.11-1.16
0.4	0.07	0.13	0.2	0.53	0.4	0.07	0.13
0.15-0.65	0-0.19	0-0.31	0-0.40	0.28-0.79	0.15-0.65	0-0.19	0-0.31
0.35	0.54	0.77	0.63	0.45	0.46	0.91	0.78
0.26-0.43	0.45-0.63	0.69-0.84	0.55-0.72	0.36-0.54	0.37-0.55	0.86-0.96	0.71-0.86
0.61	0.14	0.57	0.55	0.97	0.74	0.77	0.61
0.50-0.75	0.02-0.92	0.23-1.40	0.32-0.95	0.86-1.11	0.60-0.92	0.10-5.71	0.25-1.52
1.73	1.73	1.13	1.26	1.03	1.3	1.02	1.11
1.53-1.94	1.69-1.77	1.10-1.16	1.21-1.31	0.87-1.22	1.17-1.45	1.01-1.03	1.08-1.14
0.8	0.4	0.8	0.2	0.2	0.4	0.4	0
0.45-1.15	0-0.83	0.45-1.15	0.15-0.55	0.15-0.55	0-0.83	0-0.83	0
0.38	0.58	0.8	0.65	0.44	0.47	0.93	0.78
0.30-0.47	0.50-0.67	0.73-0.87	0.56-0.73	0.35-0.53	0.38-0.56	0.88-0.97	0.71-0.86
1.3	0.96	4	0.57	0.36	0.76	5.56	0
1.17-1.45	0.52-1.77	3.41-4.70	0.12-2.81	0.07-1.73	0.41-1.38	2.52-12.24	N/A
0.52	1.03	0.25	1.23	1.82	1.27	0.65	1.28
0.11-2.56	0.78-1.35	0.05-1.20	1.11-1.37	1.62-2.05	0.96-1.68	0.50-0.84	1.27-1.28
0.8	0.6	0.4	0.2	0.4	0.4	0	0.2
0.17-1.03	0.17-1.03	0-0.83	0-0.55	0-0.83	0-0.83	0	0-0.55
0.38	0.59	0.78	0.65	0.45	0.47	0.91	0.79
0.30-0.47	0.51-0.68	0.71-0.86	0.56-0.73	0.36-0.54	0.38-0.56	0.86-0.96	0.72-0.86
1.3	1.47	1.85	0.57	0.72	0.76	0	0.96
1.17-1.45	1.11-1.95	0.97-3.53	0.12-2.81	0.40-1.32	0.41-1.38	N/A	0.19-4.90
0.52	0.68	0.77	1.23	1.34	1.27	1.1	1.01
0.11-2.56	0.37-1.23	0.59-1.00	1.11-1.37	1.01-1.77	0.96-1.68	1.09-1.10	0.91-1.12